

主催：特定非営利活動法人ライフサポートはいま

障害をお持ちの方
の絵画展も開催

「地域で生きるということ」

重度の障害を持つ方は、施設や親元や病院でしか生きる選択肢がなかった当時、田村さんは地域で生きることを選択されました。それから 13 年。現在も地域生活の状況が大きく改善されていることはありません。今も 24 時間他者の手助けを受けながら単身で生活をされている田村さんに、地域で生きる事の意味を語っていただきます。

日時：平成 25 年 11 月 2 日(土)

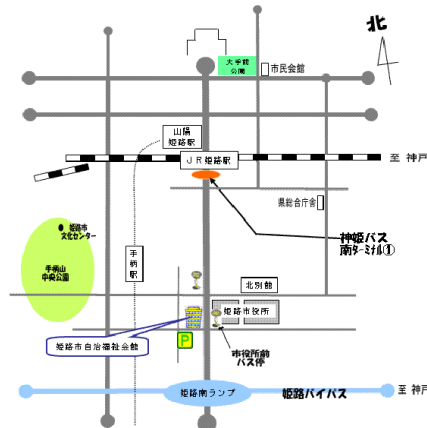
13:00～15:00

(13:00～音訳ボランティアグループ「Eye・あい」さん
による詩の朗読があります。)

参加費：無料

会場：姫路自治福祉会館

1階 催しコーナー



田村辰男さん(ライフサポートはいま理事)

高校生の時のスポーツ事故により頸椎に損傷を負う。10年に及ぶ施設暮らしをした後、姫路市内で単身生活を開始される。その経験を生かし様々な障害者の支援活動をおこなってきた。

平成 14 年、重度障害者の地域生活をサポートするNPO法人設立。長年の自立生活の経験を活かし、権利擁護・自立支援活動に携わっている。

【事務局】 特定非営利活動法人 ライフサポートはいま 担当：堂野前 どうのまえ

〒672-8049 兵庫県姫路市佃町 79 番地

TEL: 079-223-0255 / FAX: 079-223-0257 / E-mail: Kaigo@maia.eonet.ne.jp

参加希望の方は、平成 25 年 10 月 20 日(日)までに上記連絡先までお願いいたします。

後援：姫路市・兵庫頸髄損傷者連絡会・はいま福祉ネットワーク(予定)